

1 開催日時

平成29年7月7日（金）午後2時から

2 開催場所

中央公民館 301会議室

3 出席者

真如教育長

岩田委員 藤宮委員 新藤委員 内野委員

事務局：阿部学校教育部長 小俣社会教育部長 岡田学校教育部参事

石川教育総務課長 吉岡統括指導主事 佐伯社会教育課長

福嶋庶務係長

市長部局：吉澤子育て支援部長 新海青少年課長

4 協議項目

- (1) 東大和市立小・中学校におけるむし歯り患率について
- (2) 平成29年度東大和市教育委員会の権限に属する事務の管理執行状況の点検及び評価（平成28年度分）報告書（案）について
- (3) 第1回総合教育会議について
- (4) 東大和市学校教育振興基本計画（平成28年度各学校の進捗状況）について
- (5) 東大和市教育委員会委員と東大和市公立小中学校 PTA 連合協議会との懇談会について

5 その他

- ・学童保育について

6 会議の要旨

- (1) 東大和市立小・中学校におけるむし歯り患率について

①主な説明

- ・東京都の学校保健統計書の資料では、平成28年度におけるむし歯（う歯）り患率については、小学校では26市中26位、中学校では26市中25位である。
- ・平成29年度の学校歯科保健取り組みプランとしては、6月4日から10日までを歯と口の健康週間とし、11月8日に、給食後の歯ブラシによる歯みがきを実施、また、歯みがき指導・歯科講話の実施、表彰の実施及びポスター作成等、歯科健康診断結果のお知らせによる受診勧奨、歯科健診後未受診者への受診勧奨通知の配布、年間を通じて給食後に歯みがきを実施するなどの取り組みを実行する。
- ・むし歯予防には、給食後の歯みがきが一番効果的である。

②主な内容

- ・むし歯については、家庭での役割が大きいと考えられ、むし歯に対する保護者の意識がすごく低いと感じる。
- ・就学時健診時や定期健康診断時などむし歯がわかった時点でなぜ歯医者に通わないのか疑問である。
- ・むし歯になったから歯医者に行くのではなく、家族そろって定期的に検診を受けるといった意識改革が必要である。
- ・子どもたちは、歯に関することについての授業や養護教諭からの指導を受けて学んでいる。これからは、治療ではなく予防するといった考えを教えたい。
- ・東京都の学校保健統計書の資料の中で福生市は、小学校ではむし歯（う歯）被患率の結果順位が悪いが中学校になると順位が上がっている理由をぜひ知りたい。
- ・今後は、小学校及び中学校において未処置率を下げていくことに努力が必要と考える。
- ・第六小学校では、フッ化物洗口を実施していることもあり、効果が出ているとの報告を受けている。

(2) 平成29年度東大和市教育委員会の権限に属する事務の管理執行状況の点検及び評価（平成28年度分）報告書（案）について

①主な説明

- ・平成29年度の東大和市教育委員会の権限に属する事務の管理執行状況の点検及び評価（平成28年度分）について、現在の進捗状況及び今後のスケジュールについて説明した。
- ・記載内容の基本は、平成28年度の教育委員会の基本方針（原文）と、それぞれの施策の取組状況と今後の取組みの方向性を示し、3部構成としている。
- ・今後、点検評価員（学識経験者・市民公募者）の方に対して概要説明を実施し意見書をいただき、その後に教育委員会定例会にて審議後、公表する。

②主な内容

- ・特になし。

(3) 第1回総合教育会議について

①主な説明

- ・総合教育会議の概要について説明した。
今回の協議・調整項目としては、1点目として、地域とともにある学校づくりについて、2点目として、新学校給食センターについて、3点目として(仮称)東大和郷土美術園について協議することとしたい。また、最近の教育課題についての協議も行いたいと考えている。

②主な内容

- ・委員として、保護者の立場として、教育にかかわる者等として、日々感じていることなど発言する。

(4) 東大和市学校教育振興基本計画(平成28年度各学校の進捗状況)について

①主な説明

- ・学校教育振興基本計画の平成28年度の進捗状況について、強調点ごとのまとめを小・中学校別に説明した。

②主な内容

- ・計画期間の中間での振り返りは、大切なことでありこの評価は大事である。
- ・強調点3、家庭教育への支援については、目標値には達していないが小学校及び中学校共に、平成27年度よりアップしている。理由としては、スクールソーシャルワーカーなど人的配置などが充実したことが考えられる。
- ・学校以外の学習を全くしないとの回答は、前年より小中学校共に、家庭学習が習慣化してきていることから、よい方向に向かっていると考えられる。

(5) 東大和市教育委員会委員と東大和市公立小中学校 PTA 連合協議会との懇談会について

①主な説明

- ・7月14日(金)の午後7時から会議棟にて、教育委員と東大和市公立小中学校PTA連合協議会との懇談会が開催される。

懇談会の内容としては、①クラス運営における教師のコミュニケーション能力とスキルアップの必要性について②安全対策について③インターネット社会に対応したパソコン教育のさらなる充足について④不登校問題についての取り組みについて⑤学校教育と学力向上への取り組みについて懇談する。

- ・1項目ずつ、教育委員が説明を行う。

②主な内容

- ・当日の司会は、東大和市公立小中学校PTA連合協議会の方となる。
- ・教育委員会からの説明については、具体的な例の説明を用いて懇談が進むと保護者も理解しやすいと思う。

その他

- ・学童保育について

①主な説明

- ・放課後子ども総合プランは、文部科学省と厚生労働省が共同したもので、一体型を中心とした放課後児童クラブ(学童保育所)及び放課後子ども教室の計画的な整備等を進めることを目的としている。既に小学校外で放課後児童クラブを実施している場合についても、ニーズに応じ、小学校の余裕教室等を活用することが望ましいと示されている。
- ・放課後子ども総合プランに基づく行動計画では、放課後児童クラブ(学童保育所)は、平成31年度までに、おおよそ1/2を小学校内に実施することを目指している。

②主な内容

- ・学校と連絡調整し、子どもたちにとって良い環境を整えてほしい。